



Library Management System

Multi Web Gate 7000

オープンエリアとセキュリティエリアに存在する確かな境界線

図書館ゲートのリーディングメーカーとして
知と技を結集することで
また一つ新しい顔が生まれました。

空間表現を乱さずに調和するデザインであること
安全設計をベースに、これまで培ったノウハウを活かすこと
この2つのアプローチから導き出した、ひとつのANSWER。
それが、MW7000シリーズです。



優しさを感じさせる美しい曲線は

主張しすぎず

確かな存在感を感じさせるフォルム。

薄さ120mmの筐体に

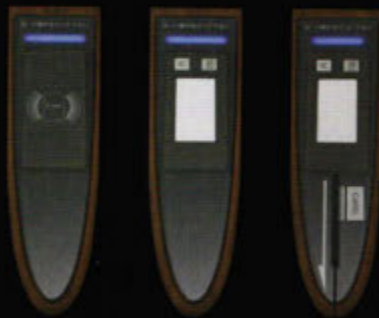
これまでの技術の全てを詰め込みました。



Security

各種利用者カード規格に対応

磁気ストライプカード、バーコードカード、ICカードなど、様々なタイプの利用者カードに対応。マルチフォーマットに加え、リーダを組み合わせることで複数カード規格の併用運用が行えます。また、バーコードリーダはCCDスキャナ式を採用し、タッチ&ゴーの快適な通行を可能にしました。



- ICカード：Felica, TypeB, Mifare
- バーコードカード：NW-7, Code39, QRコード その他
- 磁気ストライプカード：JIS-II

Capacity

ハイスペックな通過処理能力を標準搭載

利用者の動作を妨げることなく、快適な通行を可能にした通過処理能力を発揮。ゲート本体に搭載された複数センサーの最適化で不正通行を検知し、厳正な通行管理を実現します。

連続通過検知機能：カード操作が連続で行われた場合は、フラッパーを閉じずに連続通行を許可します。連続通行中に不正通行やNGカードの操作があった場合は、速やかにフラッパーを閉じます。

不正通過検知機能：カード認証を行わずに無理矢理フラッパーを押し開けた場合は、フラッパーの押し戻し動作を行い、LED表示と音声で警告します。

共連れ通行検知機能：利用者一人目のカード認証に続き、二人以上の同時通過があった場合は、LED表示と音声で警告します。

逆侵入検知機能：通行方向とは逆からゲート内に立ち入ろうとした場合は、LED表示と音声で警告します。

立止り検知機能：カード認証後、利用者がゲート内通路で立止った場合は、一定時間を経過するとLED表示と音声で警告します。

タイムオーバー検知機能：カード認証後フラッパーが開扉した状態で通過が行われなかった場合は、一定時間を超えるとフラッパーを閉じます。

Safety & Noiseless

優れた安全性と静寂性を支える制御技術

可動部であるフラッパーには安全性を追求した形状設計と樹脂素材を使用し、駆動モータには細やかな動作制御が行えるステッピングモータを採用。S字制御によるフラッパーのスムーズな開閉動作が、優れた安全性とさらなる静寂性を実現しました。

高速開閉動作：不快なモータ音やフラッパーのパタツキがないスムーズな開閉動作を実現します。

押し戻し動作：不正通行があった場合、フラッパーは押し戻し動作を行い利用者へ警告します。

クラッチ機能：不正通行による押し戻し動作を行っても、さらにフラッパーに力が加わった場合は、ハードウェアの故障回避と利用者の安全を確保するためフラッパーを開きます。

自動ポジショニング機能：クラッチ機能によってフラッパーが開扉した場合でも、通路内に人がいないことを確認してからフラッパーは原点位置に復帰します。

障害物回避動作：万が一、フラッパーの開扉動作中に筐体との間に人や物などの障害物があった場合は開扉動作を停止します。

非常時一斉開放：火災や地震などの非常時には非常信号を受けることでフラッパーを一斉開放します。^{※1}

また、停電時にはフラッパーを手動で開放することが可能です。

※1.非常信号の連携時に限り動作

Guidance

利用者の安心感に配慮したガイダンス機能

ユニバーサル仕様を考慮したLED表示と、音声アナウンスで利用者をわかりやすく誘導します。

音声アナウンス機能：エラー内容にあわせた音声で警告します。^{※2}

通行方向表示機能：通行方向を青・赤の2色LEDで表示します。^{※3}

認証結果表示機能：カード認証の結果をカード操作部のLEDで2色表示(青・赤)します。

※2.アナウンス内容はカスタマイズが行えます(オプション)

※3.双方向モード時に動作。一方通行モード時は、青・赤の2色LED表示で通行方向を表示します

Stability

強固なシステム設計で安定した運用を実現

24時間運用に耐えうるLinuxOSを採用し、ネットワーク障害時でも安定した入退館運用が継続できる単独動作機能を標準搭載しました。

単独判定機能：ゲート本体にカード判定機能を持たせ、最大10万件までのカード判定を可能にしました。

履歴保持機能：入退館履歴を最大10万件までゲート本体に保持します。

自動復帰機能：外部ネットワークと遮断された単独動作時にネットワークが復帰すると、自動的に履歴データを管理ソフトへ送信します。再起動やデータの吸い上げなど特別な復帰作業は必要ありません。

自動シャットダウン機能：停電時など電源供給が途絶えた場合でも、本体内蔵のUPSで安全にシステムをシャットダウンします。

Flexibility

自由な通路レイアウトを可能にした双方向ゲート

多様化する図書館の動線に対応し、通行方向や通路幅、動作モードを自由に組み合わせることが可能です。

双方向通行：双方向からの認証通行が可能です。

一方通行：入館方向、退館方向を固定した認証通行が可能です。

認証モード：カード操作によるID認証の結果でフラッパーを開閉します。

自動ドアモード：ゲート内のセンサー検知によりフラッパーを開閉します。



COLOR VARIATION



●ウッドグレイ

Wood Grain

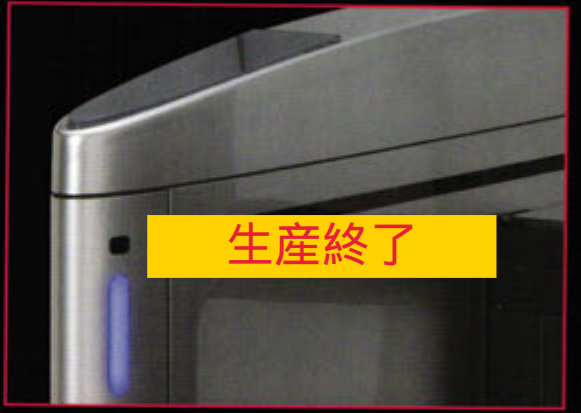


生産終了



●ステンレスシルバー

Stainless Silver

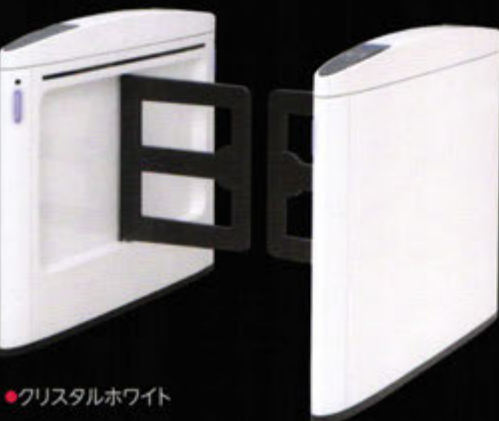


生産終了



●チタングレイ

Titanium Gray



●クリスタルホワイト

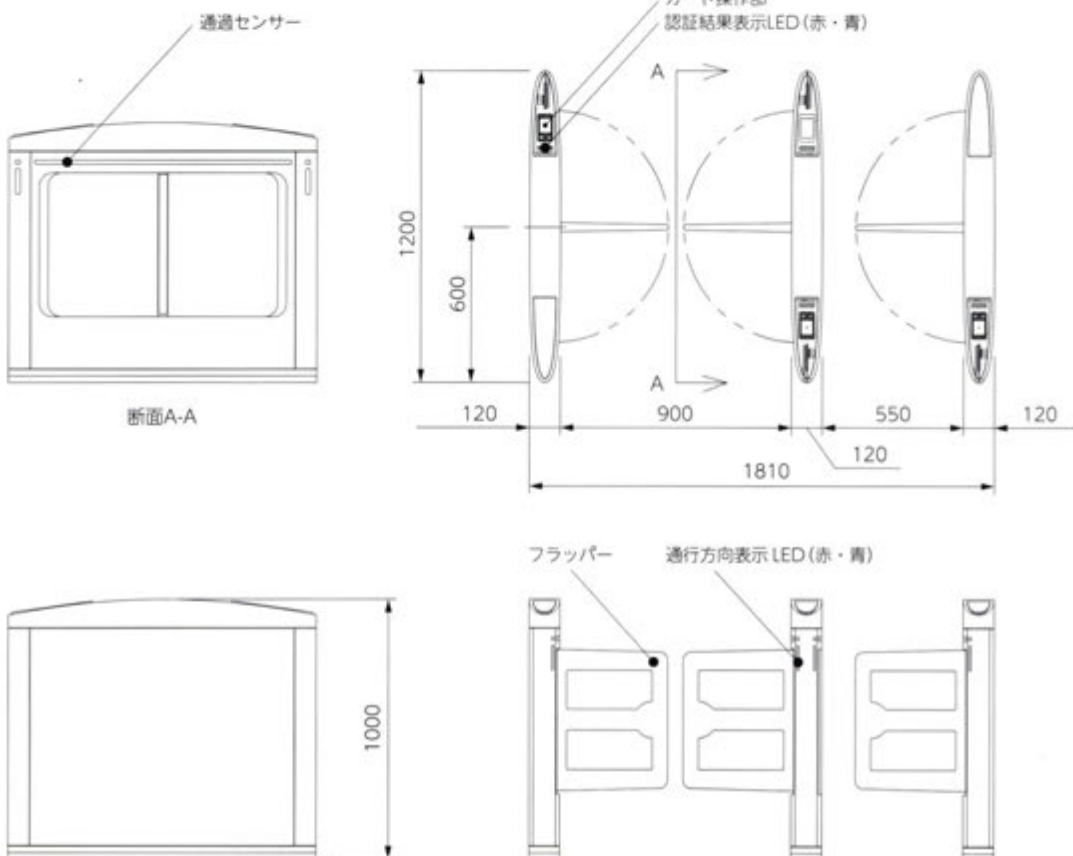
Crystal White



●製品概要

カードリーダー	ICカードリーダー (規格: Felica/Mifare/TypeB/TN2) バーコードカードリーダー (規格: NW-7/Code39/Code128/QRコード/etc) 磁気カードリーダー (規格: JIS-II)
LED表示器	通行方向表示LED: 赤/青、 認証結果表示LED: 赤/青
オーディオ	音声ガイダンス、アラーム *音量調節可能
制御OS	Linux
通信インターフェース	TCP/IP
通過処理能力	一認証一通行動作時: 約30人/分、 連続処理動作時: 約70人/分
フラッパー制御	自動開閉制御
通行方向	双方向、 一通行方向
通路幅	シングル (一般用): 550mm~、 ダブル (車椅子用): 900mm
筐体サイズ	幅120mm×高さ1000mm×奥行1200mm
使用電源	AC100V ±10% 50/60Hz 接地付
消費電力	待機時: 80W 動作時: 180W *1通路あたり
質量	メインゲート: 60kg サブゲート: 55kg
塗装色	ウッドグレイ / ステンレスシルバー / チタングレイ / クリスタルホワイト
動作環境	温度: 0℃~40℃、 湿度85%RH以下 (ただし結露、氷結なきこと)
設置環境	完全屋内、 床面平坦のこと

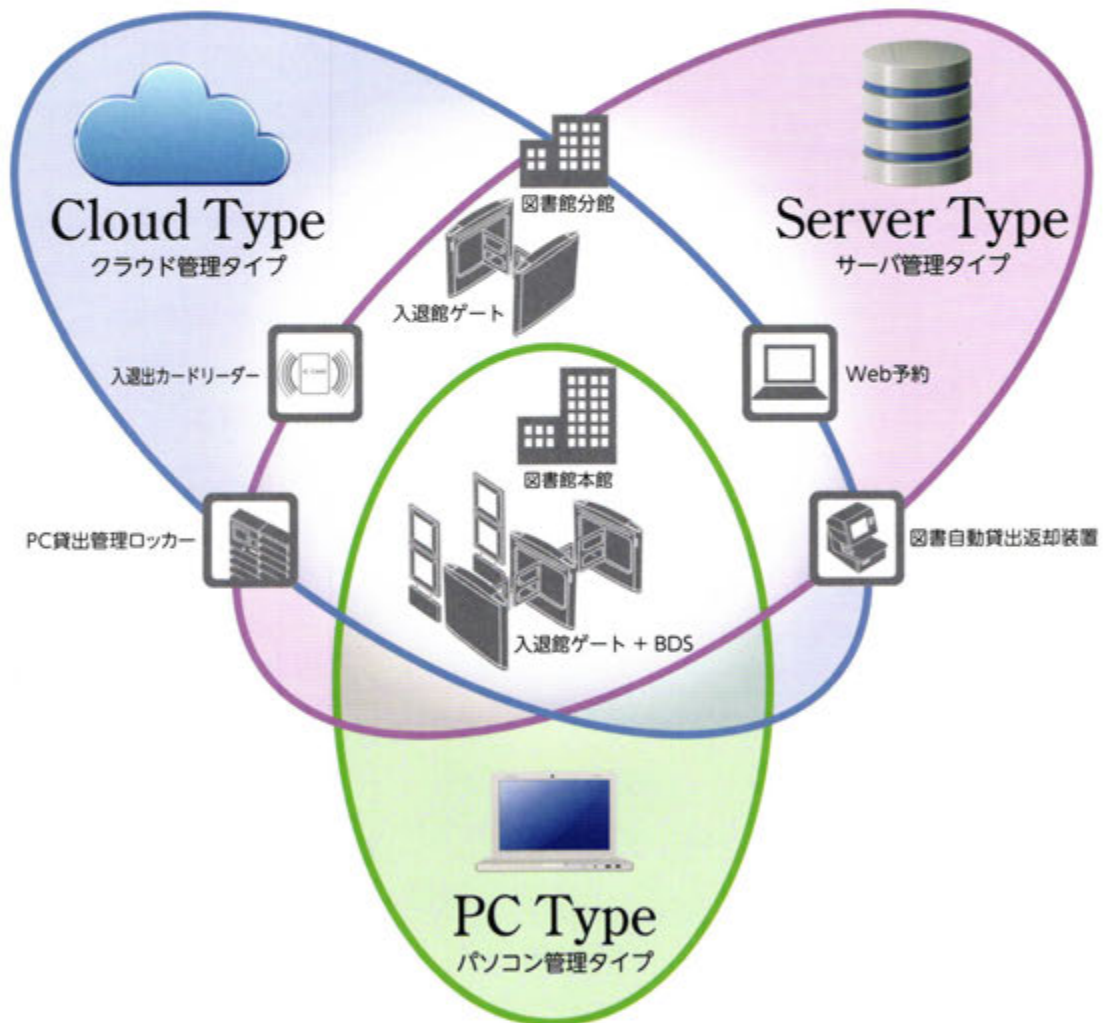
●外形図



離れた図書館同士でもデータを共有
一元管理を行うことで、大学図書館全体の運用を見渡します

選べる3つのシステム構成

<p>クラウド管理タイプ</p> <p>サーバやソフトウェアなどの管理用主装置をクラウドサービスで提供。常に最適な運用環境を提供します</p>	<p>サーバ管理タイプ</p> <p>学内に専用サーバを構築し、webブラウザから管理運用が行えます。</p>	<p>パソコン管理タイプ</p> <p>学内に専用パソコンを設置し、アプリケーションソフトでシンプルなクローズドシステムを実現します。</p>
--	--	--



データ共有によるシステム連携で図書館サービスの可能性を広げます

- | | |
|--|---|
| 入退室管理システム：身分や時間を条件に利用者カードによる入退室制限を行います。 | PC貸出管理ロッカー：利用者みずからがノートパソコンやプロジェクタなどの貸出・返却サービスを受けられます。 |
| Web予約システム：専用のwebサイトからグループ学習室や多目的ルームの予約が行えます。 | 図書自動貸出返却装置：利用者みずからが図書の貸出・返却サービスを受けられます。 |

■外部連携:学内の各種システムとデータ連携することで、サービス拡張を支援します。
(例:デジタルサイネージやポートフォリオ、シボリス、LDAP など)

管理用アプリケーションソフトは図書館の運用ノウハウに則した分かりやすいインターフェイス設計で管理業務や設定作業もスムーズに操作が行えます。

煩雑な管理運用を支える多彩な機能

- 周期表示機能：入退館者の表示や各ゲートの状態をリアルタイムにアプリケーション画面に表示します。
- 利用者データ登録機能：利用者データの登録・修正・削除操作を手動で行えます。
- 自動更新機能：図書館システムなどの上位システムと連携して利用者データを一日複数回自動的に更新します。
- 履歴追加機能：カード不携帯のため、リモコン操作によって入館した利用者履歴を手動操作で履歴追加します。
- 検索機能：利用者データや履歴データを複数条件から検索することが可能です。
- スケジュール機能：開館スケジュールにあわせてゲートの動作スケジュールを設定します。
- バックアップ機能：定期的にシステムログや履歴データなどをバックアップします。
- 特定利用者通知機能：あらかじめリストアップした特定の利用者がゲートを通過すると、ソフトウェアの運用画面にメッセージを表示します。
- 外部出力機能：利用者データや履歴情報をテキストやCSV形式で出力します。

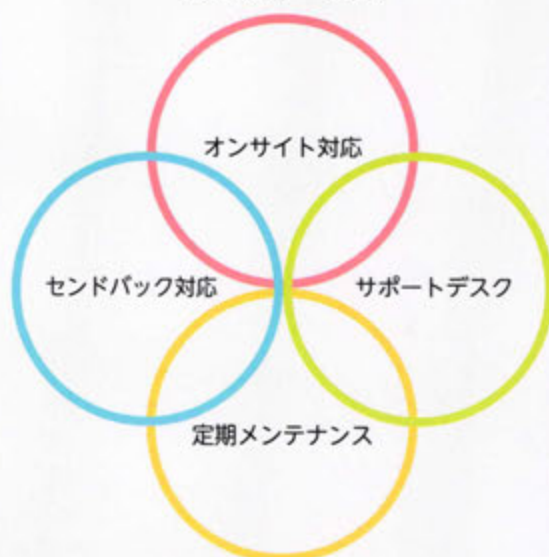
入退館の視点から図書館の利用状況を把握

- 集計機能：入館者数や滞在者数などを時間系列や設定区分ごとに集計。
- 帳票機能：日計・月計・月時計・月週計・年計・年週計など9種類の帳票を自動作成します
- 集計設定機能：設定した区分コードを3階層でまとめるグループ集計やゲートとの組合せ設定が行えます。
- 計算式選択機能：入館者数の集計を実数計算、延べ数計算から選択します。
- グラフ表示：各種集計結果をグラフ表示します。

最適なシステムを維持する 安心のNCCサポート

開発・製造から販売・保守まで一貫したサービスをご提供する日本コントロールだからできる安心の保守サービスで、常に最適なシステムを維持します。
※システム導入後1年間は無償保証期間といたします

4つのサービス



- オンサイト対応
システムトラブル発生時に技術員を派遣します。
- センドバック対応
製品[®]に異常があった場合に弊社宛に送付いただき、修理・動作確認後に返却します。
修理期間における代替機の無償提供やデータ移行サービスも受け付けます。
※サーバやパソコン、付属品のリモコンなど
- サポートデスク
システム動作やソフトウェア操作のQ&Aを受け付けます。
- 定期メンテナンス
定期的な点検を行うことで、システムトラブルを未然に防ぎます。

■開発・製造から販売・保守まで一環したサービスをご提供します

NCC日本コントロール株式会社

〒224-0051 神奈川県横浜市都筑区富士見が丘17-11

TEL 045-577-0600(受付時間 9時~17時)

FAX 045-941-5311

URL <http://www.ncc-jp.com>

- このカタログの内容は2013年7月現在のものです。●印刷上、実際の商品と色調が若干異なる場合があります。
- 製品の外觀・仕様は予告なく変更する場合があります。

詳しいお問い合わせはこちらへ